

令和元年度 施策評価シート（平成30年度実績評価）

政策 02 健やかに暮らせるまち

施策 05 地域福祉の推進

主管課： 社会福祉課

関係課： 市民協働推進課、児童福祉課、保健センター、介護福祉課、生涯学習課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	同じ地域で暮らす市民が、お互いに支え合うという高い意識を持ったまちをつくる。

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

地域福祉活動でお互いに支え合っていると思う市民の割合 (％) 社会福祉課					
基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
50.60	51.10	53.10	55.00	57.00	60.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度と比較して、2ポイント増加しています。 (原因) 地域福祉活動計画が各地区で実践されてきていることが、人と人とのつながりが広まってきているものと考えられます。今後も、各地区における地域福祉活動を継続、拡大するために、整備されつつあるまちづくり協議会を中心とした取り組みを検討することが必要になると考えます。			
対前年度	向上				
目標達成度	中				
次年度課題	課題とする				

基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	決算	決算	決算	予算	見込
事業費合計	469,556	869,044	870,508	76,500	76,500
人件費	24,683	23,845	23,853	0	0
トータルコスト	494,239	892,889	894,361	76,500	76,500

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
01 地域福祉意識の高揚と担い手育成	横ば	低下	低下			1,856	7,326	7,011	6,410	6,410
02 多様な地域福祉活動の推進	低下	低下	向上			9,957	10,503	10,131	10,434	10,434
03 社会福祉協議会との連携	向上	向上				44,523	40,200	50,333	57,895	57,895
99 施策の総合推進						413,220	811,015	803,033	1,761	1,761

5 施策全体の取組状況と課題

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画を促進し、より多くの市民が関わる環境の整備に努める。 地域生活支援整備事業の推進を図るため社会福祉協議会との連携強化に取り組む。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

前年度の実施内容、成果及び次年度以降に向けた課題

地域福祉活動計画の活動を、社会福祉協議会の支部が中心となって推進していることや、民生委員の積極的な活動で市民の地域福祉活動の認識や参加意欲が増えてきています。しかし、活動意欲はあっても活動に参加する機会が取りづらいことがあります。今後、まちづくり協議会が地域活動の中心になるにあたって、人材、人員の確保は重要となります。なお、事業費合計は、地域福祉基金の状況によって変動がありますので、当初段階では一時的に減額になります。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

次年度の方針（当該年度の全庁政策会議での決定事項）

第2期地域福祉計画、地域福祉活動計画による様々な活動に市民が参加しやすくなるよう、機会や環境の整備に努めます。 地域福祉の推進となる様々な事業を行うため、社会福祉協議会、まちづくり協議会との連携強化に取り組みます。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持